



令和5年度「公民館利用者アンケート調査報告書」概要版

調査の目的

社会教育法第32条に基づく公民館の運営評価の一環として、各公民館で活動するサークル等の利用の実態や満足度を把握し、今後の公民館のあり方を検証する。

調査の対象

各公民館登録サークル（中央公民館・地区公民館・豊津ホール）
会員3,692人／301団体

回収状況・回収率

有効票数：1,560件
回収率：42.3%

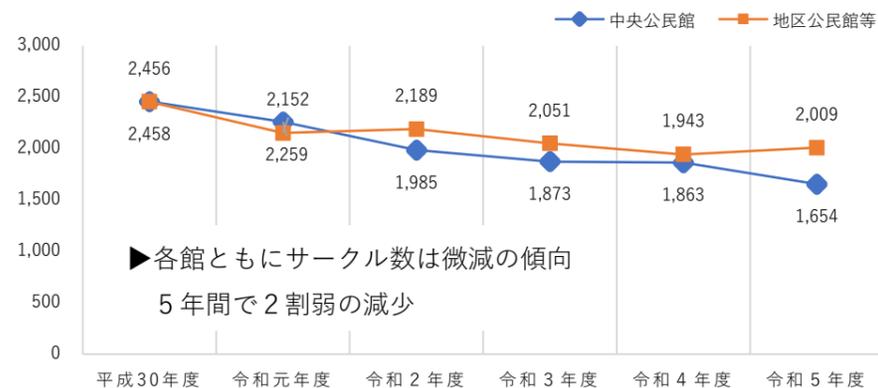
調査方法・実施期間

調査方法：留置法
実施期間：11月1日～12月22日

回答者プロフィール

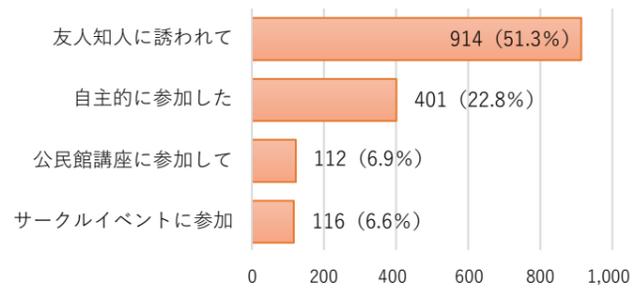
回答者：1,560人
年代：70代以上（74.7%）
60代（15.1%）
サークル経験年数：
7年以上（55.4%）
4～6年（18.7%）

サークル数の推移

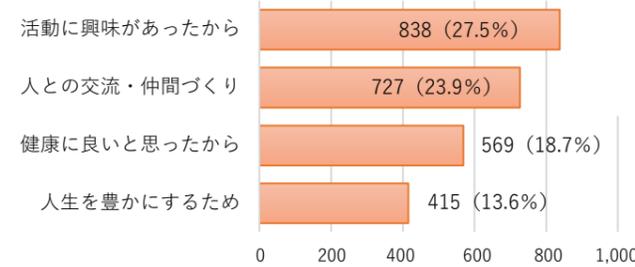


サークル活動の目的と課題

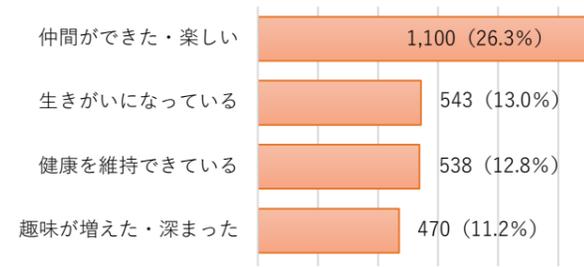
①サークル活動参加へのきっかけ



②サークル活動参加の目的

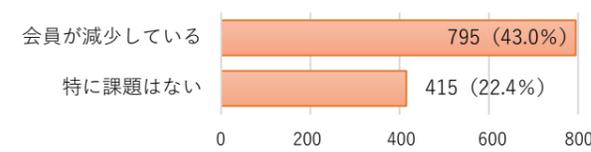


③サークル活動に参加した感想



ロコミ・好きな趣味から参加
仲間・つながりができた

④サークル活動の課題

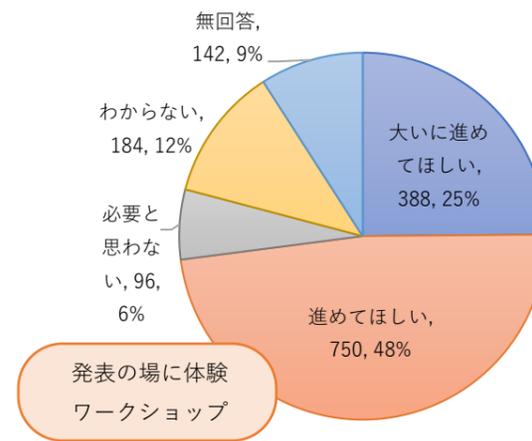
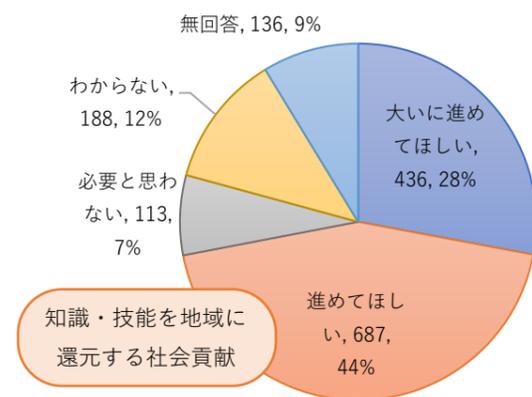


⑤サークル活動活性化の手立て



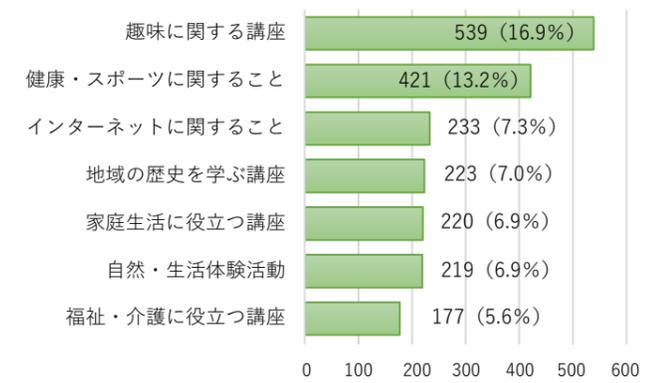
会員の減少が課題
交流・活動・成果発表の場

⑥サークル活動への期待



希望する公民館講座と学習情報

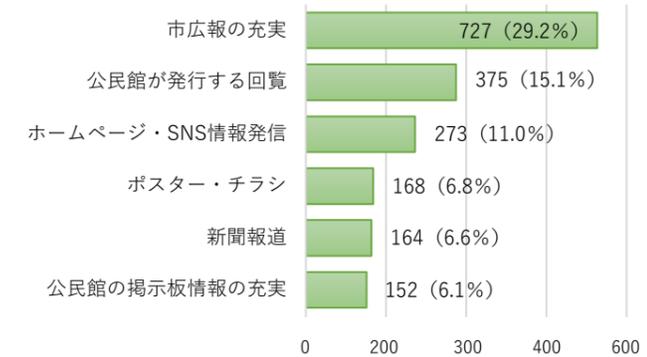
①今後希望する学習



多様な学習ニーズ

趣味・健康・生活講座
インターネット
歴史・自然体験
福祉・介護に役立つ講座

②学習を進めるために必要な学習情報



多様な学習情報媒体

市広報・HP・SNS
公民館が発行する回覧
新聞報道
公民館の掲示板情報

公民館運営・設備への期待・要望

- 経営方針**: これからの公民館の役割を考え、みんなから頼れる経営を考えてほしい
- 公民館講座**: 学ぶ・仲間ができる・つながる講座を開いてほしい
- 健康・福祉**: 健康と仲間づくりができる公民館を進めてほしい
- 公民館再編**: 多くの人の意見を聞いて、みんなの居場所を残してほしい
- 施設・設備**: 空調やトイレなど快適な学習環境を整えてほしい
- サークル**: みんなが交流して楽しめる居場所を作してほしい